

第 2 - 3 号様式 (第 4 条関係)

特 定 不 妊 治 療 実 施 報 告 書

令和 3 年 1 月 1 日から 1 2 月 3 1 日の間の特定不妊治療の実施に係る情報について、次のとおり報告します。

令和 4 年 1 0 月 2 5 日

医療機関の名称 レディースクリニックあいいく
 所 在 地 鹿児島市小松原 1 丁目 4 0 - 2
 代 表 者 氏 名 樋渡 小百合

1 特定不妊治療の実施の有無 (いずれかに○をつける)

体外受精 (IVF-ET)	① 実施した 2 実施しなかった
体外・顕微 (Split)	① 実施した 2 実施しなかった
顕微授精 (ICSI)	① 実施した 2 実施しなかった

※ IVF-ET : 採卵により得られた全ての卵子に対し、体外受精を実施

Split : 採卵により得られた全ての卵子に対し、体外受精と顕微授精に分けて実施

ICSI : 採卵により得られた全ての卵子に対し、顕微授精を実施

2 治療開始時点において、35 歳以上 40 歳未満である女性に対して実施した治療の実績

(1) 新鮮胚 (卵) を用いた治療成績

項 目	IVF-ET	Split	ICSI	合 計
採卵総回数 (回)	7	19	58	84
移植総回数 (回)	3	3	18	24
妊娠数 (回) ※ 1	1	1	9	11
生産分娩数 (回) ※ 2	0	1	6	7
移植あたり生産率 (%)	0	33.3	33.3	29.2

※ 1 妊娠とは胎嚢が確認された症例をさし、妊娠反応のみ陽性の症例は含まない。

※ 2 多胎のうち 1 児でも出産した者は生産分娩とする。

(2) 凍結胚を用いた治療成績

項 目	融解胚子宮内移植
移植総回数 (回)	120
妊娠数 (回)	63
生産分娩数 (回)	42
移植あたり生産率 (%)	35.0

3 来院患者情報

(1) 体外受精・顕微授精・胚移植を行った患者数

年齢区分	患者数(名)
25歳未満	1
25歳以上30歳未満	18
30歳以上35歳未満	67
35歳以上40歳未満	100
40歳以上43歳未満	52
43歳以上	29

(2) 精巣内精子採取術(男性不妊治療)を行った患者数

年齢区分	患者数(名)
20歳未満	
20歳以上30歳未満	
30歳以上40歳未満	
40歳以上50歳未満	
50歳以上	

4 治療指針について

施設における統一された治療指針がありましたら記載してください。

(例：治療のステップアップ・ステップダウンに関する考え方、年齢に応じた治療の選択、調節卵巣刺激法(自然周期・低刺激、高刺激等)の選択、等)

不妊の原因にもよりますが、できるだけ自然な治療法(タイミング療法)を重視しています。ステップアップが必要な患者様にはご本人たちの希望もお聞きした上で、適切なタイミングで治療法をご提案してまいります。

体外受精の調節卵巣刺激法については、高刺激がメインになりますが、年齢や卵巣予備能にあわせて低刺激や自然周期等、それぞれの患者様に合わせた刺激法を選択しています。

胚移植法は、総移植数に対して約8割を凍結胚盤胞移植がしめており高い妊娠率を有していますが、患者様によっては新鮮胚移植や二段階移植等が有効な場合もあるため、患者様と相談しつつ様々な移植法を検討いたします。

できるかぎり最短期間で妊娠・出産まで結びつき、且つ患者様の費用負担が最小限になるような治療法を心掛けています。